



古代火おこし体験（くにさき古代祭りより）

8月臨時会

9月定例会

平成22年度決算を認定

（決算特別委員会を設置・議案質疑）…………… 2～10

議会活性化を目指し会派結成 …………… 11

11人が登壇

一般質問（ケーブルテレビ生中継）…………… 12～22

常任委員会報告、行政視察レポート…………… 23～25

平成23年第3回定例会

会期は9月9日(金)から30日(金)までの22日間開催され、議案12件、認定14件などを可決しました。

9月補正予算

一般会計補正額 14億7,091万円
〔総額〕 201億4,807万円

【歳出の主なもの】

・安岐武蔵消防署統合建設にかかる費用	19,336万円
・道路の改良にかかる費用	1,919万円
・海拔標識設置事業	1,632万円
・エコなまちづくり推進事業	1,512万円
・ゲートボール場の管理棟新設にかかる費用	260万円

特別会計補正予算

・住宅新築資金等貸付事業	107万円
・国東自動車学校	829万円
・国民健康保険事業	3,140万円
・介護保険事業	5,209万円
・介護サービス事業	△418万円
・後期高齢者医療事業	△87万円
・簡易水道事業	2,288万円
・公共下水道事業	786万円
・特定環境保全公共下水道事業	△50万円
・農業集落排水事業	△673万円
・国東市市民病院事業	45,839万円

一般会計歳出決算額

206億873万円

特別会計歳出決算額

104億2,617万円

平成22年度の決算額を認定

平成23年第3回臨時会

調査結果を報告

市民病院改築工事調査特別委員会

市民病院改築工事入札の事務を検査する市民病院改築工事調査特別委員会（溝部元生委員長）は、8月5日に開催された第3回臨時会において委員長報告を行いました。溝部委員長からは、「事務は適正に処理されていたが、今回の入札が、総合評価落札方式であったため、制度自体が市民に浸透しておらず、説明不足もあり、疑義をもたれる要素であったと思われる。今後は、客観性、透明性を高め入札、契約に関する適正な事務の遂行を期待する。」と調査結果が報告されました。










また、上関原子力発電所建設計画に関する意見書提出が議員発議により提案され全会一致で可決されました。

国東市の家計簿 ～市民一人あたりでみる今年の決算～

市民一人あたりでみる主な市税負担状況……100,153円

市民税（個人・法人） 39,013円	固定資産税 53,478円	その他 22円
軽自動車税 5,087円	市たばこ税 2,553円	

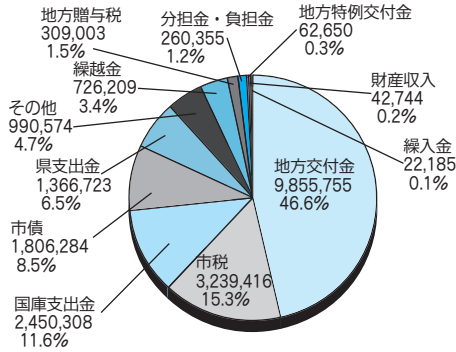
一般会計にみる市民一人あたりでみる主な支出状況……636,130円

 <p>議会費 5,233円 市議会の運営に要する経費</p>	 <p>総務費 72,346円 市の全般的な管理経費や地域進行などの各種イベントや選挙などの経費</p>
 <p>民生費 156,625円 高齢者、障がい者、児童福祉など住民福祉の増進にかかる経費</p>	 <p>衛生費 36,202円 健康診断や予防接種などの保険衛生関係、ゴミ処理などの環境衛生関係の経費</p>
 <p>農林水産費 35,245円 農業振興等に要する経費</p>	 <p>商工費・労働費 11,047円 商工業や観光振興等に要する経費</p>
 <p>土木費 58,389円 道路や河川の維持管理・改良、区画整理や都市計画に要する経費</p>	 <p>消防費 22,877円 住民生命や財産を守るための救急活動や消防のための経費</p>
 <p>教育費 57,956円 学校教育、生涯学習・スポーツ、文化財保護などの関係経費や図書館運営に要する経費</p>	<p>公債費 106,234円</p> <p style="text-align: right;">諸支出金(貯金) 73,976円</p>

※算出に用いた人口は32,397名（平成23年3月31日現在の住民基本台帳人口）。

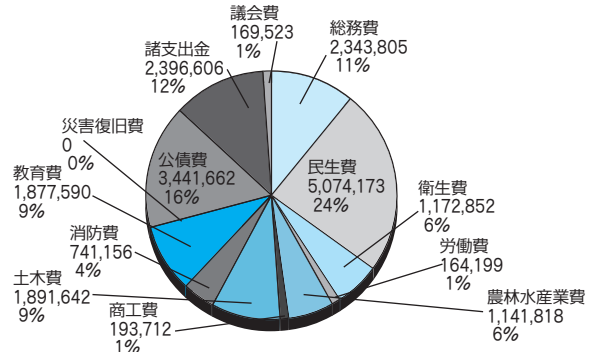
《財政状況》平成22年度

【歳入合計】 21,132,206円



一般会計の決算状況

【歳出合計】 20,608,738円



歳入
歳出

差引

歳入

21,132,206

歳出

20,608,738

(単位：千円)

＝ 523,468

平成22年度 特別会計決算概要

(単位：千円)

区 分	決 算 額		歳入歳出差引 ①－②
	①歳入額	②歳出額	
住宅新築資金等貸付事業特別会計	4,969	3,894	1,075
国東市立国東自動車学校特別会計	76,114	57,824	18,290
国民健康保険事業特別会計	4,560,009	4,375,840	184,168
介護保険事業特別会計(事業勘定)	3,598,749	3,545,768	52,981
介護保険事業特別会計(サービス勘定)	370,654	363,830	6,824
老人保健医療事業特別会計	7,966	7,966	0
後期高齢者医療事業特別会計	423,166	422,643	523
簡易水道事業特別会計	444,322	414,527	29,795
公共下水道事業特別会計	447,536	435,065	12,471
特定環境保全公共下水道事業特別会計	761,966	746,898	15,068
農業集落排水事業特別会計	50,810	50,001	809
浄化槽設置事業特別会計	1,917	1,916	1
特別会計合計	10,748,178	10,426,172	322,006

◎公営企業関係

(単位：千円)

区 分	決 算 額		歳入歳出差引 ①－②
	①歳入額	②歳出額	
国東市工業用水道事業特別会計	36,421	30,995	5,426
国東市民病院事業特別会計	3,158,038	3,474,090	△316,052

決算特別委員会を設置

議長と議会選出の監査委員を除く議員全員による決算特別委員会（委員長 唯有幸明）が設置され、9月26日（月）・27日（火）の2日間にわたり特別委員会を開会し、一般会計決算と各特別会計決算、14件を原案のとおり認定しました。

委員会での主な質疑

（一般会計決算について）

Q 滞納繰越はどのくらいあるのか。また、市税等の納入方法の見直しや税務課以外の徴収業務を行う部署の設置はできないか。

A 市税分については3、505万円あり、昨年度より減少しています。滞納整理については、連絡会議を立ち上げ関係課同士の連携を図るよう

しています。また、県税事務所職員に併任してもらい技術的な支援も受けながら取り組んでいます。個人情報の問題もありますが、今後も滞納整理については検討していきます。

Q 平成21年から県税事務所の職員派遣がされたことによる効果は。また、滞納者に対する徴収体制は。
A 銀行照会や預金差し押さえ等の徴収ノウハウを

学ぶことができ、その手法でやっています。徴収方法も7名の職員で、これまでの訪問徴収から市役所へ呼び出して、今後の納入計画等の話をする形でするようにしています。

Q 滞納者の名寄せ一元化できないのか。
A 集めた情報を共有化したときに個人情報保護法に接触する恐れがあるということ、実施していません。県下でも名寄せ

をしているところはありませぬ。

Q 12月が徴収強化月間だが、もっと強化月間を設けるなどの今後の根本的な徴収体制をどう考えているのか。

A 徴収強化期間も年1回ではなく、会議を踏まえながら徴収強化月間を設けていくように考えています。

Q 普通財産貸付収入というのがあるが、これほどいうふうを活用して収入があるのか。

A 主に、市有地の土地建物あわせて120件ほど貸し付けてあります。代表的なものでは、土地では国東町小原で駐車場用地としてソニーセミコン

ダクタ九州株式会社。土地建物両方貸しているものは、国東町鶴川旧国

東図書館（旧法務局）を大分県東部農業共済に事務所として貸しています。建物は、代表的なものとして学校施設の跡地利用で国東町岩屋、城崎中学校の校舎をヘルメット潜水株式会社で事務所製造業務として貸しています。

ば個人情報等の法にも問題ないと思われる。抜本的な改革は。

A 未収金をどういう形で回収をしていくかというのが非常に重たい課題だと思います。いろんな観点から一番効果的な方法は何かというところに検討していきたいと思えます。

Q 賃借料に未収分があるが、その対応は現在どうなっているのか。

A 滞納者は全部で8名ほどおり、現在、財産管理班で回収をしている最中です。

Q 職員研修費の負担金で決算額が約60万円、今年度は予算では約98万円と倍になっている。国東市にとって大変少ないような気がする。職員の研修をどのようにして、市長が言う政策力をアップさせるのか。

A 現在、初任者対象の研修を県主催でやっております。また係長、課長研

修と役職に応じた研修。

今年の7月からは、民間で研修しましたが費用はかかっておりません。高度な研修として県外の研修所等に職員を派遣しています。それは地方自治に関する法等に関することが多く、職員に随時資料を提供し参加者を募っています。

研修費においては、県内の市町村に比べてみてもそんなに劣ることもありません。人材育成という観点からも力を入れ、県への派遣研修等の研修だけではなく、市独自でできるものなど検討しながら進めているところで

がんワクチンの予防接種やヒブワクチンなどを個別接種した場合に、協力してくれない医療機関などについて働きかけたいのは。

A 任意接種につきましては、各医療機関の先生に説明会という形をお願いしました。手挙げ方式でそれぞれ予防接種を実施していただけるところを募ったという形です。

Q 法的な定期の予防接種についても、県下どこでも個別接種方式になっている。国東市だけが定期集団方式になっているが、定期の予防接種から個別接種への移行する予定は。

Q いろんな部署で滞納があるが、滞納整理課を設置して一箇所で徴収すれ

A 現在、初任者対象の研修を県主催でやっております。また係長、課長研

Q 予防接種助成が去年より拡大されたが、子宮頸

A 今後、東国東地域保健委員会の一つの小委員会として感染症小委員会を

今年度中に立ち上げて検討していきたいと考えています。

Q いこいの村国東について、客間の改修工事483万円も決算されている。

これは、通常ある部屋の改修か。あるいは客室の新設であれば、その目的は何か。

A 工事は、以前休憩所として利用していたところを結婚式の控室、会議室という目的で使用するように改修したものです。

(特別会計決算について)

Q 国民健康保険の不納欠損が1,100万円、滞納繰り越しが発生しており2億2,700万円と多額である。国民健康保険だけではなく、全体

で7億円という滞納繰越額が発生しており、徴収体制を強化するとしても難しいのではないかと徴収体制の見直しや収納課の創設と一元管理をぜひ検討していただきたい。

A 県や他市町村での取り組みなどを参考にしながら、収納課や徴収課というものをも頭に入れ一番効率的、効果的にできるものというのを検討していきたいと思います。

Q 特別養護老人ホーム姫見苑について、改装や耐震対策の設備整備をして将来的に民営化するなどの検討はしているのか。

A 現在、改修工事を行い入居者の居住確保を進めています。今後について、企画部を中心として行財

政改革を全般的に検討しているところですが。今時点で民営化というような方向性までは出ていません。ただ、全体としての行革の検討の中には入ると思っております。



特別養護老人ホーム姫見苑

Q 市外の病院に大勢の市民が受診しており、開業医も市外の病院を紹介している傾向にある。市内の開業医と市民病院は、どういった連携をしているのか。

A 現在、市民病院の医師数が少ないため地域連携室を設置して紹介、また逆紹介というような形で地域の開業医と連携ができています。複数の医師による診療や手術が必要な場合や市民病院では対応困難の際は別府、大分方面の病院に転送しています。

Q 市民病院の未収金の回収について、毎年増加しているが収納班がない病院としては今後どう対策をとるのか。



国東市民病院

A 市民病院では、不納欠損金処理をやっておりません。今後、住所等のおかげでなくなった人々については調査をしながら不納欠損処理をするかどうか検討します。

未収金徴収は、担当者、課長、係長と一緒に訪問し徴収計画書を作成し、後に毎月訪問徴収して努力しています。

決算特別委員会委員長報告

委員長 唯有幸明

本委員会は、副市長以下関係職員の出席を求め、各会計の決算について詳細説明を受けた後、歳入歳出について順次審査を行いました。

詳細な経過は割愛いたしますが、税及び使用料等の不納欠損や滞納が多額にあり、滞納整理等について徴収体制の強化の取組みも進んでいると思われませんが、今後は、徴収体制等を再検討し、住民負担の適正・公平性を保つため、滞納者に対して毅然とした態度で臨み、更なる強化を委員会として要望いたします。

次に、採決にあたり、討論を求めたところ、14件とも討論はなく、全員異議なく原案のとおり認定すべきものと決定いたしました。

主な議案等の内容

平成23年第3回定例会

国東市ケーブルテレビ施設条例の一部改正について

放送法等の一部改正する法律により有線テレビジョン放送法が廃止されました。そのためケーブルテレビ施設を改めて「有線テレビジョン放送施設」として定義するために条例の一部改正を行うものです。

平成23年第3回臨時会

物品購入契約の締結について

消防救助工作車の購入契約にあたり、議会の議決を必要とするため提出されました。

議案質疑

平成23年第3回定例会

◆一般会計補正予算について

Q 財政調整基金について、3月、6月に積み立て9月、6月に積み立て9月は取り壊した。この財政運営、指針について、6月時点で基金の残額、借入金の前残額の想定ができたのではないか。大事な財政運営について、きちんと将来計画を立てる中で編成してほしい。

A 6月補正の時点では、まだ地方交付税、普通交付税の規模、繰越金も確定していません。一般会計、特別会計の決算の状況をみて9月補正で調整します。

国東市の場合、市債残高が毎年順調に減って

ますが、今後も財政構造を改善していきたいと思えます。

Q 市内の電柱等に「ここは海拔何m」という標識を設ける事業があるが、設置箇所、場所の選定、告知方法や防災マップ等の見直し、避難経路の標識との整合性は。

A 市内一円の主要幹線道路、海拔10m以下のところを目安に1,000カ所の場所です。公共用地のみの制約であるため、市内全域の対象箇所で電柱の確認作業を行い、来年2月中に設置完了を予定しています。

告知、周知等は、地元区長、地域の方々と避難場所、避難路の確認をし周知します。

防災マップについては、避難想定区域の10m以下を塗り分けて表示するようになっています。

Q 公有財産購入費(分収権の買取)の内容について

A 分収権とは、土地所有者と造林者が契約により植林した木を一定期間育て成熟をした後に販売して、その収益を土地所有者と造林者で、契約した一定の割合で収益を分け合うように取り決めをしたものです。

今回は2件ほどあり、1つは造林契約の一部変更契約を行い、立木の処分方法は分収権の買い取り、地上権の持ち分を土地所有者が買い取る方法を前提に契約を刷新したところ。もう1件は、

今年の12月31日で契約が切れ以後、分収林契約はしないためです。

Q 農地の荒廃調査予算が県のみだが、市からの助成はできないか。

A この事業は直接の県事業ではありません。農業委員会の上部団体からの委託のような事業です。現時点では、市が上乘せする考えはありません。

Q 安岐武蔵の消防統合庁舎建設費の内訳は。

A 統合庁舎は鉄骨の平屋建てです。面積は668㎡です。その建築工費費が1億1,900万円。外溝工事を全部含めて2,600万円。附帯工事として発電機を含む電気・機械設備として1,86

0万円。受水槽やホース乾燥棟の工事費として430万円。現地フラワーセンターの管理棟と作業小屋の解体費で743万円となり、総額で1億7,600万円となります。



旧フラワーセンター管理棟

することが困難な方が、市内には約300人ほどいます。現在は、社会福祉協議会の制御システム一台で現在、管理してありますが、県補助事業で総合支所や消防、福祉事務所にパソコンを設置し、最新の情報をそれぞれ関係課で共有をする事業です。

ています。

Q 総合システム更新等委託料について他市町村との共同利用型に更新する経費とあるが、市単独でやった場合の効果額は。

A 現行の基幹システム機器の更新の時期にあわせて安い経費で業務を構築できるシステムに今取り組んでいるところです。共同システムとの経費の比較では、共同システムを利用すると約2,000万ほど安くなります。

Q 救助工作車の入札について相見積りは取ったのか。また、入札結果は公表したのか。

A 指名競争入札のため1者の見積りで基礎となる設計をします。業者は4者指名しましたが、2者辞退しました。入札結果については公表していません。

Q 「観光案内板防犯灯の実態調査」とはどのような作業を行うのか。

A 緊急雇用対策の事業で、市内全域の観光案内板、防犯灯、街路灯等の調査をします。調査結果は、電子ベースで管理をし関係各課が情報の共有・更新しながら観光案内板等に関する意見や苦情の解消をしていきたいと考え

Q 東日本大震災による損害負担金の算定根拠は。

A 消防団員の条例定数1,091名が算定の基礎となっています。

Q 救助工作車のクレーン操作をする免許所有者、玉賭けの資格所有者は何人いるのか。

A 現在、消防本部の中には12名おり、今年度3名が習得する予定です。

Q 「高齢者等要援護情報共有体制システム」とはどのような内容か。

A 災害時に一人で避難を

会派を結成しました

議会内で結成された、同じ考えを持った議員のグループのことを会派といいます。

このたび、国東市議会でも5つの会派が結成されました。

国東市議会 会派名簿（平成23年10月1日現在）

しん せい かい 新 世 会

構成人数 4 名
代表者 一丸政春
木田憲治
野田忠治
元永安行

そう せい かい 創 世 会

構成人数 5 名
代表者 清國仁士
松本剛弘
堤康二郎
伊牟田洋史
唯有幸明

しん ふう かい 新 風 会

構成人数 5 名
代表者 馬場将郎
丸小野宣康
木付親次
堀田一則
大谷和義

しみん 市民クラブ

構成人数 3 名
代表者 森正二
明石和久
秋國良二

しみん かい かく 市民改革クラブ

構成人数 2 名
代表者 宮永英次
吉田眞津子

無 会 派

後藤耕一郎
溝部元生
吉水國人

※議長は会派に属さないことになっています。

● 会派の目的

1. 議会の円滑な運営を図る。
2. 議員相互で調査・研究や政策提案等を行うことにより、議員の資質向上を図る。
3. 議員活動の活性化を図る。



森 正二 議員
(市民クラブ)

新・観光交流事業の成果は

— 交流人口の増加による

地域経済の活性化を目指します—

しているところです。玄関から玄関へというデマンド交通方式は、迂回により所要時間がかかり、谷合ごとにデマンド路線を運行することが困難なことから、これまでと同様の定時定路線方式で行いたいと思います。

●観光行政について

議員 新しい観光交流事業

「新・パワースポット国東」シンポジウムの成果は、各課が横断的に連携をして骨太の観光政策及び受け入れ態勢を構築すべきではないか。観光協会、商工会、農業団体の各組織の連携はどうするのか。

市長 福岡で「新・パワースポット国東」のシンポジウムを開催し、3百人を超える九州・山口の多くの人に国東市の魅力と観光情報をお知らせすることができました。

産業商工部長 人材育成、ワ

ーキング会議、観光コンセプトの策定、体験交流プログラム作り、アクションプラン作りに取りかかる予定です。マスコミ向けのモニターツアーを実施し、市の観光資源や国東の魅力を紹介する観光商品を作っていきます。

議員 受け入れ態勢やもてなしの心をどう構築するかが重要ではないか。

市長 行政主導だけではなく、民間の方々にも呼びかけていきたいと思えます。

例えば、評判の高いところに、旅館や経営者、料理人が行って、自分たちの参考

●交通弱者対策について

にする取り組みも必要と思いますので、市民の皆さんに訴えていきたいと思えます。

議員 バス停まで行けないひとり暮らしの方も多くいる。コミュニティバス路線を拡大し、玄関口から玄関口というサービスの提供はできないか。

企画部長 コミュニティバスの空白地域に、タクシー会社の車両運行することを計画しています。住民のニーズの聞き取り調査や市民アンケート調査も行い、検討

●油留木ゴルフ場跡地利用について

議員 九州メガソーラー(株)の進出について、協議の状況、市の基本的な考え方は。

産業商工部長 油留木のゴルフ場跡地は、市と九州メガソーラーの共同事業で国に補助事業の申請を予定をしていましたが、地域エネルギーの促進事業が中止となりました。現在は九州メガソーラー独自の取り組みとなっています。クリーンエネルギーの太陽光発電施設の誘致により、油留木ゴルフ場の跡地を有効活用したいと思っています。



宮永 英次 議員
(市民改革クラブ)

来年度からの中学校

武道必修化の内容は

—国見・武蔵は剣道、

国東・安岐は柔道です—

しているところです。

●学校跡地を含む市有地の活用について

議員 市としてどのような活用を考え、その活用方法を検討する部署はどこなのか。

また、東北地方からの集団移転用地を提供する考えは。

市長 地元の要望を第一に考え、場所や校舎の状況も考えながら工場適地として企業誘致用パンフレットに掲載をし、また、地元文化サークルやスポーツ等を利用してしているとあります。

住宅用地の造成は、売れる見込みがないと借金が残りますので慎重を期したいと思います。東北地方の移住の話があれば、すぐに対応したいと思っています。

●武道必修化について

議員 2008年の3月に学習指導要領が改定され来年

4月から中学校での武道必修化が実施されるが、どういう対策を考えているのか。

教育長 中学校一・二年生が必修となり、地域の特異性や学校の実態に応じて対応し年間12時間から13時間、また、内容は基本動作のみですが事故がないように経験者の方々の協力で複数の指導体制をとって行きたいと考えています。胴着については、必修科目であることから公費もしくは個人にするかは検討中であり、2

学期中に決定し保護者への説明会も持ちたいと思います。

学校教育課長 種目の決定については、今のところ学校の中で環境面、または指導者等の面で来年度の教育課程の編成に取り掛かっています。事前に聞き取り調査をしたところ、国見中、武蔵中は剣道、国東中、安岐中は柔道という方向であると聞いています。

議員 学校図書館司書の計画配置についてどう考えるか。

市長 現状、職員定数減等に取り組んでおり全体の財政状況もあります。総合的に

勘案していき教育委員会、教育長と相談していきたいと思っています。

議員 国東町の学校給食での先割れスプーンを廃止し箸に変更できないか。

教育次長 箸や必要器材の準備、人的配置の見直し等を総合的に勘案して、平成25年4月から実施できるように考えています。

議員 武蔵給食センターの今後の運営は。

教育次長 武蔵施設を閉鎖とし、近隣の給食センターで対応します。平成25年度には新しい形での学校給食の提供ができるように計画を





木付 親次 議員
(新風会)

●安岐海岸部の環境整備について

議員 安岐漁協の背後地の漁港環境施設について植栽、休憩所、運動施設等が既に計画しているが、空港を利用する人に直接アピール出来る施設として国道の海側から直接乗り入れる進入路の設置や高波も観光資源の一つとしてとらえると、サーファーにも利用できる施設（トイレなど）の設置はできないか。

また、安岐海岸の整備として海水浴場として利用できる施設はできないか。

さらに、その財源として航空機燃料譲与税を充当で

市民憲章の制定は

—市民の意見を

聞くなかで考えたい—

きないのか。

●産業商工部長 安岐漁港整備

については、平成24年度に終了予定です。背後地の施設整備については、市民の憩の場としての施設整備であり、現計画の中ではトイレおよび国道からの進入路の計画はありませんが、今後財政担当課と協議する中で慎重な対応をしていきたいと思えます。

●土木建設部長 安岐海岸の整備

については、海水浴場として利用できる施設および緑地施設の整備については、国・県の有利な補助事業があれば検討していきたいと思っております。

●企画部長 航空機燃料譲与税

の譲与できる事業は、空港が展望できる公園整備等の整備が対象となっておりますので事業をするようになった時点で検討を行いたいと思っております。

●市民憲章の制定について

議員 合併5年を経過して市民の一体感をより一層高めるとともに、市民が目指すまちづくりを謳った市民憲章を制定してはどうか。

また、自治基本条例の制定は考えているか。

●市長

私は、市民の皆様の声を反映した市民の皆様中心の市政に取り組んでいき

いと思っておりますので市政懇談会などで市民の意見を聞きながら考えたいと思えます。自治基本条例の制定については今のところ考えていません。

●姉妹都市の提携について

議員 市民の交流や親善を目的として半島の市、空港のある市、さらに歴史文化に共通点がある市などと姉妹都市の提携をしたらどうか。

●市長

姉妹都市の提携については、共通点のある歴史や文化、あるいは自然や産業を持つ都市同士が交流を深めるため、また、違いのある都市同士の提携もいいのではないかと思います。

市制の推進やまちづくりにどのように貢献できるかという観点や相手方も含めて考えていきたいと思えます。

一般質問



丸小野宣康 議員
(新風会)

●庁舎の改築について

議員 日本各地で想定外の気象災害が発生している。先日は、台風12号により紀伊半島で甚大な被害があった。国東市でも地震や豪雨が発生してもおかしくない気象状況下にある。市本庁舎は田深川に隣接しており、川が氾濫すれば庁舎一階は確実に浸水すると思われる大変危険な場所にある。平成27年度で合併特例債の期限も切れるが、本庁舎の改築についてどのように考えているのかお聞きしたい。

まず、改築に当たっての建設委員会の設置について

本庁舎、駐車場等の借地料は

—総額、年間329万

1, 200円です—

借地料は

どう考えているのか。次に、現在の本庁舎の土地は借地であるが借入期限はどうなっているのか。最後に庁舎並びに駐車場等の年間借地料はどのくらいになるのか。

市長

市長 市本庁舎は、建築後44年を経過しており耐震性に問題があります。それから各部署や会議室の配置が非常に手狭であることや本庁舎から分散している部署もあり、行政サービスや行政運営の観点からも新庁舎の必要性は十分認識しています。また、東北大地震の経験からも、標高が低くて河口に近い位置上の課題も出

てきました。ただ、厳しい財政上の問題もありますので交付税等を含めた財政状況を勘案しながらどのようなするか考えていきます。

第三者委員会を立ちあげる考えについては、もし、建設するとの結論になれば建設場所等を含め出来るだけ客観的に検討できる委員会のような組織が必要だろうと考えています。

財産管理課長

現本庁舎等の土地借上げ料の内容については、本庁舎の一部及び本庁舎敷地内の来客者駐車場用地として2名と賃貸借契約を交わしています。1名



国東市役所本庁舎

は雑種地で1, 579㎡、借地料は年間123万4, 000円です。もう1名は、雑種地で947㎡、借地料は年間73万2, 900円です。その他に職員駐車場として職員第2駐車場が2カ所、鶴川庁舎職員駐車場の計3カ所があり、借地料は年間132万4, 300円で契約期間は3年です。庁舎一部及び職員駐車場借地料の総額は年間329万1, 200円です。



秋國 良二 議員
(市民クラブ)

新生「くにさき観光」の バックアップは

―人材の育成、資源の掘り起こし、
特産品や食の開発が必要です―

●国東市を観光のまちに新生させるためのバックアップについて

議員 市長は公約のひとつに「くにさき観光の里づくり」を掲げているが、福岡でのフォーラムの反応及び、その後のフォローは。

市長 フォーラム終了後に多くの問い合わせや資料の送付依頼が寄せられ、すべての方に国東市内の祭りやイベント情報をダイレクトメールで送付します。これからは観光交流事業を推進し人材の育成、組織の構築等をワーキング会議などによって観光資源の整理、コン

セプトの作成、それに沿った資源の磨きあげや体験交流プログラムづくり等、2ヶ年のアクションプランを実施します。

議員 今後、多くの観光客に訪問、宿泊して頂くためのロードマップの作成や経済的効果や賑わいの場所づくりに色々と体験したり手軽に散策し食事もできるようなリゾート地を商店街の活性化や空き家対策を含め市街地に必要だと思いが。

産業商工部長 まず、マスコミ向けのモニターツアーを1月か2月に実施し、ご意見を聞くことにより魅力あ

る観光商品を作り上げ、福岡、北九州、山口、広島県等へ出向き売り込みをし、

特産品の開発や各種食のイベントを開催し、これらと体験をリンクさせ自然をテーマに核を中心にコンセプトを持った観光誘致を目指したいと思います。

議員 「弥生のムラ」で実習品や女性や子供を対象にしたお土産を販売したらどうか。

教育次長 現在、各種の古代体験やもの作りをしているが歴史体験学習館の中での土産品販売は現時点では難しいです。

議員 市政の目標に「新しい産業育成」を掲げています
が進捗状況は。

産業商工部長 5月1日に産業振興課が発足し、産業の振興にまず七島イの支援、育成に取り組み、その他農林水産加工品をはじめ色々な商品開発や技術の育成、起業の支援をし雇用を増やしたいと思います。

議員 観光活性化のためには人材が不可欠だが商工観光課のミッションと観光協会の組織活動状況は？

産業商工部長 市の重要なセクションであると認識し「来てよかった。」「もう一度来たい。」「といった各種事業の推進をしてまいります。観光協会では商工観光課の職員が兼務するなかで市との緊密な連携をとりながら事業の推進を図り、協会独自の事業展開が可能
な組織に作りかえるのも望ましいと思います。



溝部 元生 議員
(無 会 派)

●消防署本部建設位置について

議員 空港前のフラワーセンター跡地に安岐・武蔵出張所を統合して建設し、その二階部分に本部機能を移転することで議会は承認したと記憶しているがどうか。

消防長 平成18年頃から行革の一環で人員削減も含めて計画を検討して承認されました。

議員 当初、有線回線で緊急時の連絡網と計画していたことが先の東日本大震災で有線が寸断されて連絡網が途絶えたために今回、無線の使用に計画変更になった

消防本部の位置変更の理由

理由は

―東日本大震災と大津波被害で

再検討しました―

が、フラワーセンターから国東、国見、姫島との交通は出来ないのか。

消防長 無線は両子山に中継局を設置しなければならず、フラワーセンターからの電波試験では届かないことが分かりました。

議員 フラワーセンターの各所から両子山が十分に見える場所があるが、何故、電波が届かないというのか。

消防長 両子山が見えるか見えないかではなく、伝搬試験をしております。また、航空法の関係で空港のレーダーから1,500m以内の建築については全て規制が掛かりま

す。そのため、極端に高いアンテナは立てられません。したがって、経費的にも技術的にも検討して本部は国東町に置くことで計画を進めています。

議員 町村合併時を振り返りただ国東一極集中というよくな考え方は改め、市民の思いを十分に考えたまちづくりをしていただきたい。

市長 消防署の件は、今回の震災がなければ計画どおりに進めていました。無線が届かないという技術的な問題での変更であり、全てを国東町に集めるといふ考えは全く持っていません。



安岐武蔵消防署統合庁舎建設予定地

消防長 消防体制については本部機能が国東町に移っても直接市民の皆様に係わる消防隊、救急隊、救助隊の署員体制は当初の計画どおりです。市民の方々には不便を掛けないように努めます。



伊牟田洋史 議員
(創世会)

●地域商店街の活性化について

議員 長引く景気低迷で個人消費は落ち込み、少子高齢化、人口減少などで今、市内の商店街のあるいは小売店の経営環境は大変厳しいものがある。そこで、国東市の職員の給与の一部を地元で利用できる商品券で支給することはできないか。

副市長 地方公務員法、労働基準法に基づき通貨で直接労働者に全額を支払わなければならないと規定されていますので、その一部を商品券という形で支給することはできません。

商品券で地域商店街の活性化を

―職員互助会と商工会等で

協議したい―

ただ、地元商店街の活性化ということで地域経済に貢献してもらいたいという気持ちがあります。そういった内容について、過去にも同じような趣旨の取り組みが行われていました。旧町のとくに、職員互助会と地元商工会が協定を結び、商工会に加盟している各店において使用できる商品券を互助会の会員が購入する取り組みがあったと聞いております。

また、他県の取り組みもあるので参考にして、どういった取り組みができるのか職員互助会または商工会

等と協議をしたいと考えています。

議員 全国の自治体の中では、平成15年の職員厚生会と職員労働組合が商工会議所と「あけもどろ那覇商品券」を購入している実例があり、これは、職員組合約3,000人が2ヶ月で1億5,000万円購入した。

もう一例は、北海道の足寄町役場職員組合で173人が給与の3%を積み立てて商品券を購入、21年度から継続してふるさと購買運動を行い地方商店街の消費拡大に大いに貢献している。国東市職員も地元に対す

る思いが強く地域に役立つたいと願っている職員も多い。見える形での地域経済への貢献をすることによって地域との新たな信頼が生まれてくることにもなる。国東市職員の給与の一部を地元で利用できる商品券の購入運動を推進すれば地域の活性化につながるのではないか。

副市長 どういった効果が出るのか互助会等の団体、もしくは地元商店街、商工会等と検討しながらやっていかなければと思います。ただ、これはあくまでも自発的なものであり、強制というものはなかなか難しいと思います。





馬場 将郎 議員
(新風会)

●院内保育施設の設置について

議員 改築される病院内に保育施設の設置について、隣接の保育所と有効利用の面から協議し再考は願えないか。また、保育時間や事故の対応は。

市民病院事業管理者 政府通

達文書等でも院内保育施設となつていますが、誤解を生みやすいのでここでは『託児所』と表現します。託児所は、地域交流等の大会議室横に併設します。その中で、0歳から1歳児の5名、2〜5歳児の10名程度の保育を考えています。女性医師や国東市外

院内保育施設の再考を

―医師、看護師確保のため

ご理解を―

に在住する職員も受け入れる必要がありますので託児時間は朝7時から夜9時までを予定していますが、シングルマザーに対応して24時間託児も必要になることがあるかもしれません。救急患者にに応じて2時間延長や育児休業が終わる年度途中、月の途中での受入等柔軟な対応が求められますが、隣接する市保育所では困難であるということですが、また、外部委託で専門業者にお願いするしかなく経費的にも安くなると思っております。事故についても業務との契約に妻子保険加入が必須条件になります。

議員 1歳から3歳児の一番大事な時期にきちんとした保育力リキュラムのなかで育ててあげられる方が良いと思われるが。

市長 福祉事務所と病院と協議し、公営保育所では職員数、経費面等で無理だろうという結論になりました。

地域医療において一番大事なことは日々の健康、皆さんの健康と病気の場合の措置の問題ですが、現実に整形外科も産婦人科も常駐の先生がいません。もし、その先生方に来てもらうために院内保育が本当に有効であるならば、それもひとつの方法であると思つていま



国東市民病院と安岐保育所

す。小さい子どもがいて、女性のお医者さんが仕事ができない。院内保育ができることによって常駐してもいいということになれば、それは大きなことであります。お医者さんの確保というのが一番大事なことです。そういう希望があるのであれば、我々もそれに対応しなければいけないと思つています。



議員 元永 安行
(新 世 会)

● 集落応援隊の実態

議員 小規模集落の数、応援隊の登録数は。

企画部長 小規模集落は21集

落で、応援隊は17の団体グループが登録しています。

要請のあった地区と活動内容は、国見町西方寺、向田、国東町赤松、岩戸寺、長野、安岐町諸田から要請があり、側溝土砂上げ、河川、水路、道路、林道の草刈り等を行い、延べ19団体、82名の応援隊が活動しました。

議員 この応援隊の草刈り作業等に自分の集落が参加要請したときは、その地区の職員も参加するように指導するべきではないか。

少子社会・高齢化集落への

対応は

― 集落応援隊、黄色い旗運動の

推進を図ります ―

市長 自分の集落が応援要請した場合は、常識ある職員であれば必ず出ると思っています。

企画部長 職員は小規模集落応援隊として51名が登録をし出動しています。職員には地元の作業はもちろん、他集落の応援にも積極的に参加するように呼びかけています。

議員 今後、集落応援隊に感謝状を贈る考えはないか。

企画部長 市の表彰条例により、顕著な実績が認められる応援隊には善行表彰を考えたと思います。

● 出会いの場を企画しては議員 若い世代の結婚が遅い

のカップルが誕生しました。少子高齢化対策の一環として今後も行いたい。

● 黄色い旗運動の推進

議員 武蔵の吉広地区が地域の高齢者を見守り、支え合うことで始めた黄色い旗運動は、テレビ、コマーションで全国に紹介されている。市はボランティア協議会、社会福祉協議会と連携してこの運動を推進していくのか。

福祉事務所長 市内10地区で実施され、今後も未加入地区の加入を推進していきたい。この黄色い旗運動が全国にPRされたことは大変ありがたいことです。

のも少子化の原因の一つだと思われる。市は企業、建設業界青年部、漁協、商工会青年部、消防団員、女性の職場やサークル等にイベントの企画をもっと多く広く発信し、民間企業や団体の協力を仰ぎ、少子化対策に取り組んでもらいたい。

生活福祉部長 人権同和対策課の男女共同参画班では、平成20年度より年4回程度「彼と彼女のハッピーライフ講座」を開催し、男女共同参画の学習や調理実習などの体験を含め、未婚者の出会いの場を提供しています。これまで13回開催、延べ367人が参加し、13組



一般質問



堤 康二郎 議員
(創世会)

●学校教育について

議員 4月から新しくなった
小学校の学習指導要領の状
況と問題点は。

教育長 21年度から2年間で
授業日数が1・2年生は週
1時間ずつ増やす取り組み
です。特に、1年生は4
月・5月は精神にも体力的
にも疲れがあり、保護者と
連絡を密にして子どもたち
の様子を観察し段階的に慣
れさせるように指示してき
たところですが。また、外国
語活動も導入される5年・
6年は年間35時間の授業が
行われますので外国語指導
助手（ALT）を小学校に
2回から5回の派遣を行っ

旧国東中学校跡地の活用と 鶴川台地をよみがえらせないか

―地元商店街の活性化に向けた

利用について常に考えています―

てきています。

議員 主な改定の中で道徳の
一層の充実という項目があ
るが、それはどうなってい
るか。

学校教育課長 体験活動の中
で、事前事後の活動として
位置付けた道徳教育の実践
を現場で行っています。

議員 中学校の部活動の土日
等の活動、市外への移動の
責任の所在は。

教育長 輸送中の事故につき
ましては、運転手にも一定
の責任が課せられます。教
育活動の一環でもあります
ので今後、何らかの方策を
講じたいと考えています。

議員 部活動に係わる備品や
消耗品費は予算化できない
か。

教育次長 部単位の予算化は
難しいと考えます。ただ、
10月末に教材備品について
学校との予算協議がありま
すので十分検討し予算化で
きるものは実施していきたく
いと思います。

●旧国東中学校の跡地を有 効活用について

議員 鶴川台地の環境は高台
にあり旧国東中学校跡地は
面積も広い。この消防本
部を建設してはどうか。

市長 商店街の活性化はでき

ないものかと強く感心を持
っているところです。

跡地につきましては、標
高が11mであり市有地でもあ
りますので候補地の一つで
ありますが、幹線道路への
アクセスに問題があります。
議員 地元の協力、誘致があ
れば実現は可能か。

市長 候補の一つに入ってい
ます。

消防庁 大変広い土地です。
高さも11m。無線の構築に
ついて大変いいところです。
また、鶴川から田深の範囲
内の中で高台ということ
で検討中です。



国東中学校跡地



野田 忠治 議員
(新 世 会)

●小中一貫教育について

議員 先般、秋田県秋田市、東京三鷹市の先進地視察を終え、学力の向上や中一ギャップの解消、不登校や保健室登校の解消、そして地域と一体となった教育環境、学校の運営には小中一貫教育の考えの取り組みが大きな成果を与え、実現に大きく前進するものと確信したが、教育委員会の考えは。

教育長

大分県を含め、全国的に小中一貫教育に取り組んでいる市町村はありますが、国東市の現状から東京都三鷹市の方式で小中一貫教育に取り組んでいくという事は、いろんな観点か

統廃合が進むなかで 小中一貫教育は

―現時点では実施は難しいが

小中学校の連携は深めたい―

ら見て慎重でなければなら
ないと思っています。この
制度が始まってから間もな
いわけであり、県内にも小
中一貫校、連携校もありま
すからそれらの学校の成果
とか問題点を十分に見極め
ていきたいと思えます。

学校教育課長

本市において
学期に1度、小中学校の先
生が集まり小学校の実態や
生徒の実態等の情報交換を
して生活指導のあり方につ
いて十分論議をし、小中通
じた共通の指導項目を立て
ています。

●地産地消と学校給食の統

一について

議員 合併以来5年半が経過し、学校給食の地産地消の取り組みや農業振興策として学校給食以外にも市民病院や福祉施設に働きかけ地産地消を推進できないか。また、給食のメニューは統一できないか。

教育次長

市内4ヶ所の給食センターは、旧町の施設を引き継いでおり調理に掛かる時間、調理量も施設ごとに違いがあるためメニューの統一は難しいが、今後、学校給食の公平性を保つ観点から給食運営委員会で協

議したいと考えています。

産業商工部長

昨年5月に設立した学校給食安全・安心農産物供給推進協議会のなかで協議をしています。この組織は市役所の関係各課、JA、道の駅、里の駅の農産物販売所および生産者の代表で構成されており、学校給食、市内の老人福祉施設および病院等についても販売所から供給しています。給食センターだけをみると年間使用量の19・8%に過ぎず、今後さらに生産者の拡大や供給量の拡大を図るため、役所の所管を越えた部署でのシステムの構成ができるよう調査し、報告したいと思えます。



9月定例会委員会報告

◆ 総務委員会 ◆

委員長 堤 康二郎

当委員会に付託されました議案3件、
請願1件につきましては、去る9月21
日に委員会を開催し、関係部長・関係
課長の出席説明を求め慎重に審査しま
した。

審査の結果、平成23年度国東市一般
会計補正予算（第3号）の関係部分、
平成23年度国東市立国東自動車学校特
別会計補正予算（第1号）、国東市ケ
ーブルテレビ施設条例の一部改正につ
いて、地方財政の充実強化を求める意
見書採択については原案どおり可決す
べきものと決しました。
各議案とも、採決にあたり討論はな
く、全員異議はありませんでした。

◆ 文教厚生委員会 ◆

委員長 野田 忠治

当委員会は、去る9月22日に開催し
審査をしました。

そのうち、平成23年度 国東市一般
会計補正予算（第3号）での歴史体験
学習館太陽光発電LED照明導入工事
設計委託料および、同工事費について、
本来、主幹である生活福祉部が提出議
案の説明および質疑を受けるべきとこ
ろ、同事業を実施する教育委員会のみ
が説明および質疑を受けるといった事
がありました。これについては、提案
した担当部署が詳細説明および質疑を
受けるべきであり、必要があれば事業
実施する担当者を説明者として同席す
べきと指摘をしました。
慎重審査の結果、今回付託を受けま
した議案6件につきましては、いずれ
も原案のとおり可決すべきものと決
しました。

◆ 産業建設委員会 ◆

委員長 松本 剛弘

当委員会に付託されました議案5件
につきましては、去る9月22日に委員
会を開催し、関係部長・関係課長の出
席説明を求め慎重に審査しました結果、
各議案とも、採決にあたり討論はなく、
全員異議なく原案どおり可決すべきも
のと決定しました。

次に、平成22年12月定例会におきま
して、継続審査となっております請
願第13号「環太平洋パートナーシッ
プ（TPP）協定交渉への参加反対を
求める請願書」及び、請願第14号「T
PPの参加に反対する請願」につしま
して審査しました。国の具体的な方針
等が明らかにされていない状況ですが、
TPPに参加すれば第1次産業が主体
の国東市においても壊滅的な打撃を受
けるだろうとの判断から、本請願を採
択すべきものと決しました。

行政視察レポート

文教厚生常任委員会

委員長 野田 忠治

8月23日から25日まで秋田県秋田市と東京都三鷹市へ行政視察を行いました。

秋田市では、「学力向上の取り組み」について視察を行いました。全国学力学習状況調査で常に上位3位までに格付される秋田市は、主な取り組みとして「小中一貫した考えに立った教育の充実」や独自分析・研究を行い質の高い教員研修を小中合同で実施していました。

家庭学習も子どもたち自ら宿題、予習・復習に取り組み「それが当たり前」と捉えて、保護者も学習環境を守るため規則正しい日常生活が出来るよう努めている家庭環境があるなど、行政・教育現場・生徒の「学習に対する意識の違い」には考えさせられました。

三鷹市では、「地域連携型小中一貫教育」について視察を行

いました。

三鷹市は、条例で学校を核とした地域コミュニティづくりを推進し、既存の小・中学校を活用して各中学校区を学園とした小・中学校9年間の一貫教育に取り組んでいました。

また、地域や保護者等が学校運営に参画して地域行事等への子どもや教員の参加により地域とともに子どもたちを育てていると感じました。

両市とも、行政、教育、地域が一体となった積極的な取組が印象的でした。今後の国東市政に反映させていくべく、参考にすることが大変多い視察でした。



三鷹市議会にて

文教厚生常任委員会 学校等施設訪問報告

7月12日、14日、8月2日の

3日間で国東市内の厚生、福祉、学校施設の訪問を行いました。例年、学校訪問のみでしたが、今年度は文教厚生委員会が管轄する部署の代表的な施設の状況を確認することにしました。

厚生施設では、し尿処理場施設が老朽化し稼働率が100%を超えている状況でしたが、安

岐・武蔵の浄化処理施設の稼働状況と人口動態を勘案しても実績数値にあまり変動がないことから早急に精査するように求めました。また、クリーンセンターにおけるゴミ分別作業の委託内容についても精査するよう求めました。

葬祭場については、近隣市町村との火葬料の比較を行い今後、料金の改正を検討するよう求めました。

福祉施設では、保育所と幼稚園の適正な人員配置等の見直しについて求めました。また、姫



訪問の様子（伊美小学校）

見苑、くみに苑の建物内部を回りながら災害時の避難経路の確認等を行いました。

学校施設では、武蔵学校給食センターの施設状況について、安全面、衛生面の観点から今度の対応について早期検討をするように求めました。

なお、小・中学校については、課題や特色ある取り組みについて説明を受け意見交換を行いました。

生活に関係する施設ばかりですが、改めて状況を確認すると検討すべき課題が山積しており、行政に携わる者として今後の政策・支援をどう行うべきか早急かつ真剣に考えなければならぬと強く感じました。

産業建設常任委員会

委員長 松本 剛弘

7月11日から13日まで、山形県上山市役所と宮城県石巻市へ行政視察を行いました。

上山市では「有害鳥獣対策」について視察しました。

上山市では、有害鳥獣対策専門員を1名設置していて、この有害鳥獣専門員からの情報や指導による追い払い対策が功を奏し、被害状況が減少してきています。

有害鳥獣対策は、有害鳥獣を捕獲することも大切ですが、捕獲によって駆除してもすぐに他所から集まってきます。捕獲をしながら、自衛手段を講じながら、生息調査をするなど、多角的な対策を継続することが必要だと改めて考えさせられました。有害鳥獣の種類は違いますが、国東市においても大変参考になると思われました。

石巻市では、今後30年以内に60%の確立で発生するであろうと予測されている大地震「東南

海・南海地震」に備え、被災状況を直に見ておく必要があるとの思いから東日本大震災の被災状況視察を行いました。

現地では、町全体を包む異臭と被害のすごさに圧倒されるばかりでした。津波に襲われ、家屋が倒壊又は流されて何も無い土地が広範囲にわたっている状況を見ると、改めて被害の甚大さを感じ、津波被害の怖さを感じたところです。

今後、津波被害対策及びライフラン確保の為の対策等を十分検討しておく必要があると思われま



上山市議会にて

議会運営委員会

委員長 清國 仁士

8月30日から31日まで、高知県土佐清水市へ「市議会基本条例の制定」について行政視察を行いました。土佐清水市は、市民が自由に議会に参画できる「開かれた議会」を目指し、「議会基本条例」を制定しました。この条例の制定までの過程や取り組みを中心に、研修会を行いました。

議会基本条例は、「開かれた議会」、「自立した議会」、「効率的な議会」を目的とし、「議会運営や議会の役割をきちんと整理し、明確にすることで、市民に見える議会、信頼できる議会を目指すものです。」

議会基本条例を、住民に周知し、その内容を理解してもらうには、数多くの説明会を積み重ねて、制定までの議会の真摯な取り組みが大変重要であると教えられました。

国東市議会では、議会改革調査特別委員会で「開かれた議

会」を目指し、8月に議会報告会を初めて開催したところですが、土佐清水市議会の条例制定までの熱意と、その精神に深い感銘を受けました。当委員会も、今回の研修を契機に、議員同士の議論を重ね、一方で市民と会話を重ねていくことが重要であると学びました。



土佐清水市議会にて

行政視察レポート

議会報告会を開催しました



平成23年8月17日(水)から26日(金)にかけて市内4会場で議会報告会を開催し、総勢161名の方にご来場いただきました。議会の活動状況をきちんと説明すると同時に、開かれた議会を目指すことを目的とした報告会では、議会のしくみなどを説明後、意見交換会が行われ皆さんから多くの意見交換が行われました。

【報告内容】

- ・国東市議会のしくみと仕事
- ・平成23年度国東市予算の状況
- ・6月定例会の審議内容について



議会報告会においていただいたご質問、ご意見の回答、アンケート内容につきましては後日、別紙にて報告します。(行政区回覧にて)

開催日と状況

- ・8月17日(水)
国見生涯学習センターみんなかん
参加者 27人
 - ・8月19日(金)
武蔵保健福祉センター
参加者 40人
 - ・8月22日(月)
国東市役所安岐総合支所
参加者 57人
 - ・8月26日(金)
アストくにさきマルチホール
参加者 37人
- 総勢 161人



議案等議決結果一覧

—平成23年第3回定例会—

【市長提出議案】

- 平成22年度一般会計歳入歳出決算の認定について……………認定
- 平成22年度各特別会計歳入歳出決算の認定について(13件)……………認定
- 平成23年度一般会計補正予算……………可決
- 平成23年度各特別会計補正予算(10件)……………可決
- 国東市ケーブルテレビ施設条例の一部改正について……………可決

【議員発議】

- 東九州自動車道北九州～大分～宮崎間の平成26年度までの
全線開通を求める意見書について……………可決
- 地方財政の充実・強化を求める意見書について……………可決
- 環太平洋パートナーシップ(T P P)協定交渉への
参加反対を求める意見書について……………可決

【請願】

- 地方財政の充実強化を求める意見書採択について……………採択

【平成22年12月議会からの継続(請願)】

- 環太平洋パートナーシップ(T P P)協定交渉への参加反対を
求める請願……………採択
- T P Pの参加に反対する請願……………みなし採択

—平成23年第3回臨時会(8月)—

【市長提出議案】

- 専決処分の承認を求めることについて(1件)……………承認
- 物品購入契約の提携について……………可決

【議員発議】

- 上関原子力発電所建設計画に関する意見書について……………可決

議会のいびき

7月11日～13日

産業建設委員会行政視察
(山形県ほか)

12日 文教厚生委員会

学校等施設訪問

14日 文教厚生委員会

学校等施設訪問

20日 議会広報編集特別委員会

会派代表者打合せ

25日 議会運営委員会

市民病院改築工事調査

29日 文教厚生委員会
特別委員会

8月2日 文教厚生委員会

学校等施設訪問

5日 第3回臨時会

総務委員会

17日 議会報告会 (国見会場)

19日 議会報告会 (武蔵会場)

22日 議会報告会 (安岐会場)

23日～26日 文教厚生委員会行政視察

(秋田県ほか)

26日 議会報告会 (国東会場)

30日～31日 議会運営委員会行政視察

(高知県)

9月2日 議会運営委員会

9日～30日 平成23年第3回定例会

13日 議会広報編集特別委員会

21日 総務委員会

22日 産業建設委員会

文教厚生委員会

26日～27日 予算特別委員会

30日 議会運営委員会

会派代表者会議

人権学習会

10月5日 千葉県四街道市議会来庁

8日 議長杯ゲートボール大会

12日 広報編集特別委員会

文教厚生委員会

13日 市民病院視察

17日～19日 佐賀県議会来庁

総務委員会行政視察

26日 神奈川県葉山町議会来庁

(愛知県ほか)

表紙写真の説明

「弥生のムラ」安国寺集落遺跡公園では、古代の歴史・生活・文化の体験を通じて昔からの智恵や身近な技術・化石燃料に頼らない生活を学ぶことができます。

今年も9月4日に「くにさき古代祭り 2011」が開催され、古代体験のひとつ「火おこし体験」にも、多くの子どもたちが参加していました。見守る保護者も次第に熱中し煙が出てくると、親子で「わあ、火がついた。」とにぎやかに歓声をあげていました。

＝市議会の虚礼廃止にご協力を＝

年末年始にかけて、お歳暮や年賀状を出す機会が多い季節ですが、議員が答礼として直筆で出すこと以外は公職選挙法で禁止されています。市民の皆様のご理解・ご協力をお願いします。

私達の議会を見に行こう!

次回定例会の開催予定は、

12月初旬です。

傍聴を希望される方は、議会事務局までご連絡を、また、当日の受付も行っていきます。

☎0978-72-5196 (直通)

第64回県体議員ソフト 第3位



去る9月10日・12日に、別府野口原総合運動公園で第64回県体議員ソフトボール競技が行われ、国東市議会チームは第3位となりました。

編集後記

議会広報委員になり初めての編集後記。

暑い暑い日々が日常の挨拶だったが、台風が大きな被害を残し去った後、一気に涼しくなり収穫の秋、実りの秋に。

3月11日の東日本大震災の地震・津波、そして人的要素の放射能被害。国を挙げて一日も早い復興・終息を願うばかり。

国東市議会も、8月中に4ヶ所において「議会報告会」をさせていただき多くの市民の方から厳しい意見や激励の意見を拝聴することができました。大変ありがとうございました。市民の声を聞き、市民の立場での発言をする議会であり続けたい。

最後に、自然の恐ろしさを認識し、また、自然の恵みに感謝をし編集後記とします。(明石)

発行責任者	吉水 國
編集委員長	大谷 和義
副委員長	堀田 一則
委員	吉田 眞津子
〃	一丸 政春
〃	木丸 憲治
〃	伊牟田 洋史
〃	明石 和久
〃	森石 正二
〃	秋國 良二